学校番号	3010

令和３年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「美術Ⅰ」　（光村図書）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

主体的な授業への取組を重視するとともに発想力、デザイン力、工芸的な手法などものづくりのための基本的な力を総合的に学習します。

２　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	・制作の様子 ・鑑賞活動やグループワークの様子	・ワークシート ・制作途中の作品 ・作品	・制作途中の作品 ・作品	・ワークシート ・発言内容
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	美術Ⅰを始める	〔鑑賞〕〔デザイン〕 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ ・色彩の基本と応用	○ ○	○	○ ○	○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これらの学習に意欲を高めている b:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている c:対象を見つめて形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している d:色の特徴を知り表現の中で生かせているか。	学習活動の様子 感想文 制作の様子 作品
	線の模様	〔鑑賞〕〔絵画彫刻〕 ・直線だけで描かれた模様(日本の紋や海外のタイル)を鑑賞し多様な表現を学ぶ ・立体制作(ペーパークラフト) 線やイラストの構成を考え、立体の面辺をデザインする。	○	○	○	○	a:線のデザインの表現に関心をもち主体的に取り組もうとしている b:古来の線のデザインを参考に表現方法を工夫して練っている c:丁寧にオリジナリティある模様が描けている。 d:よさや美しさ表現方法の工夫などを感じ取り作品について理解を深めている	制作の様子 制作途中の作品
	着彩の手法	〔絵画彫刻〕 混色の技法や筆の使い方など初歩を復習する	○		○	○	a:絵の具や筆の特性を理解し主体的に取り組もうとしている c:色の特性を理解し、表現方法を工夫している d:注意した点を守って作業している	ワークシート 制作の様子
二学期	自分の好きなもの	〔絵画彫刻〕〔鑑賞〕 ・自分の意図にあう表現方法を工夫し、自分が好きなものを描く。 ・他者の作品から作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り理解する	○ ○	○	○	○	a:表現することに関心をもっている b:工夫して表現の構想を練っている c:表現方法を工夫している d:他者の作品を鑑賞しよさや美しさを感じ取っている	製作途中の作品 制作の様子

	流線型の立体(石)を制作	〔絵画彫刻〕〔鑑賞〕 ・アイデアスケッチを作成する ・展開図の復習と棒やすりの使い方を実践する ・棒やすり、耐水ペーパーのみでテーマに沿った立体を制作する ・他者の作品から作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り理解する	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	○	a:紙を立体にする表現に関心をもち主体的に取り組もうとしている b:テーマを基に感性や想像力を働かせて創造的な表現の構想を練っている c:石の特性を生かし、テーマに沿った表現を工夫している d:他者の作品を鑑賞しよさや美しさを感じ取っている	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品
	色彩構成	〔絵画彫刻〕〔鑑賞〕 ・線の持つ効果を利用し、シルエットモチーフと共に全体の構成を考え彩色する。 ・他者の作品から作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り理解する	○ ○	○	○	○	a:線の表現に関心をもち主体的に取り組もうとしている b:絵の具や筆の特性を理解し主体的に取り組もうとしている c:色の特性を理解し、表現方法を工夫している d:作品の良さや作家の意図を理解しようとしている	ワークシート 鑑賞活動の様子
三学期	モニュメント模型の制作	〔絵画彫刻〕〔鑑賞〕 ・紙の特性を理解し、表現方法を工夫してモニュメント模型を制作する ・他者の作品から作者の意図や工夫などを感じ取り理解する	○	○	○	○	a:素材の特性を理解し表現に主体的に取り組もうとしている b:表現の特性を生かし形体などを工夫して表現の構想を練っている c:意図に応じて材料や用具の特性を生かし表現方法を工夫してオリジナリティを表現している d:他者の表現の工夫を感じ取る	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子 発言内容
	美術の歴史	〔鑑賞〕 ・教科書を鑑賞し美術の歴史を知る	○			○	a:美術作品の美しさ、作者の意図や表現の工夫等に関心を持ち歴史について理解しようとしている d:美術の働きや文化についての理解を深めている	ワークシート 鑑賞活動の様子

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。